

町内3中学校で卒業式
感謝と惜別を胸に中学生235人が旅立

町内3中学校の卒業式が3月8日に行われ、赤池中93人、金田中77人、方城中65人の生徒が旅立ちの日を迎えました。目を細め見守る恩師や保護者の拍手の中、最後の制服姿で入場。式典後も生徒は思い出の校舎で友人と言葉を交わし、別れを惜しみながらも、晴れやかな表情で新たな一歩を踏み出していました。



↑一人ひとりがしっかりとした足どりで卒業証書を受け取った方城中の65人。

↓韓国から10人が来町。昼食をともにし、競技を越えて交流は広がりました。



福智町テニス連盟が韓国チームと練習試合
言葉を越えてつながるスポーツの力

韓国・釜山大学を中心としたテニスサークルと福智町テニス連盟との練習試合が3月2日に赤池テニスコートで行われました。国際的な交友を持つ中国出身の会員・鍾廣喜さんの提案で実現。当初は言葉の壁に戸惑いながらも競技を通じて打ち解け、次回は韓国訪問を約束するまでに両団体の親交は深まりました。

↓順番待ちだった九州歴史資料館からの土器パズル、クラモト花店によるしおりづくりなどで大盛況。



図書館・歴史資料館まつり
ご愛顧と協力に感謝を込めて

一昨年に開館し、来館者30万人達成目前の「ふくちのち」。2周年記念と日頃のご利用への感謝を込めた「図書館・歴史資料館まつり」が3月17日に行われました。過去の企画でつながりを深めてきた関係機関の協力で、館内全体に幅広い年代が楽しめる12の催しを準備。平常時の3倍以上、約1,700人の来館者の笑顔に包まれ、イベントは盛況の中幕を閉じました。

第10回 住民福祉講座
共感呼んだ命の尊さと家族の絆

女優の奥山佳恵さんを講師に招いた住民福祉講座が3月10日に地域交流センターで行われました。「生きてるだけで100点満点!」と題し、育児に悩んだ過去やダウン症を持つ我が子との絆を明るい語り口で講演。県外からも同じ悩みを持つ親が訪れ、軽妙なトークに込められた強い思いに会場は笑顔と涙に包まれました。



↑支え合いの大切さを語り「個性を受け入れる社会」の実現を訴えた奥山さん。

↓金田剣友会・方城修練会・赤池誠心会OB会の各代表が見守る中熱戦を展開。



第2回 福智町交流剣道大会
町の剣士が一堂に会し剣技磨く

普段は旧町単位で鍛錬に励む選手の交流を目的とした「福智町交流剣道大会」が3月17日に福智町武道館で行われました。小学生から一般までの選手が旧3町にとらわれない混成の3チームに別れて団体戦を実施。通常は自粛する拍手以外の「声援」も送られるなど会場全体で大きな盛り上がりを見せていました。

自衛隊入隊予定者が表敬訪問
国防の一役担う強くたくましい自衛官に

今春の自衛隊に入隊へのが決まった池田輝道さん(赤池)、有吉陸斗さん(上野)、相原倫太郎さん(神崎)、浦田佑希さん(赤池)が3月15日に副町長を表敬訪問しました。副町長は「国民のためという大義の元がんばってほしい」と激励。最年長の浦田さんは「30歳からの挑戦、負けずに頑張りたい」と力強く語りました。



↑夢へ一歩踏み出した(左から)相原さん、浦田さん(右から)有吉さん、池田さん。

↓大人から子どもまで楽しめるシンプルな競技、作戦や奥深い駆け引きが魅力。



第12回 福智町カローリング大会決勝
一投が勝負を分けるハイレベルな接戦

総勢150チーム参加の地区予選を勝ち抜いた36チームによるカローリングの決勝大会が3月3日に金田体育館で行われました。試合は各地区代表が一投ごとに優劣が変わるハイレベルな熱戦を展開。予選から高い得点率のスナックニュータウン(赤池)が毎年優勝チームの変わる混戦を制し、初優勝を飾りました。